

TBM05K Bluetooth ヘッドセット AC充電器付 取扱説明書

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」注意」に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- 車を運転中の接続機器の操作は、事故を招く危険な行為ですので、絶対におやめください。
- 指定の電圧以外の電源で使用する、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- 付属のAC充電器をお手入れの際は、必ずコンセントから抜き、おこなってください。コンセントから抜かないでお手入れをおこなった場合、感電やケガをすることがあります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部が変形、破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因になります。
- 充電時には必ず、接続する向きをご確認ください。無理に逆向きで接続しないでください。コネクタの破損、ショート、火災、故障の原因になります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。
- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。ケーブルや本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を火中に投入したり、電子レンジ、オーブンなどで加熱したりしないでください。破裂、火災、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。ケガや事故の原因になります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- コンセントで使用する際、ACプラグが煽んだり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 病院や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることが義務付けられている場所では、本製品の電源をお切りください。トラブルの原因になります。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。トラブルの原因になります。

ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。

注意 人が軽傷を負う可能性および物の損害のみの発生が想定される内容。

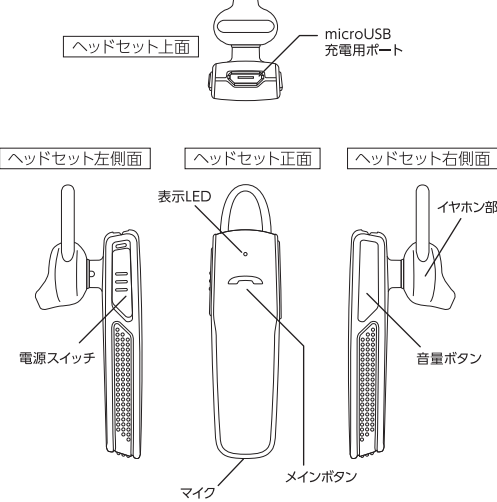
- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
- 極端な温度条件下では保管しないでください。＊-10℃～40℃の環境下で保管してください。
- 本製品を充電中、本製品が多少発熱しますが、故障ではありません。本製品の電池が極端に熱くならない、本製品に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 各機器からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。ケーブルを持って強く引っ張るなどの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品には繰り返し充電できるリチウム電池を内蔵しています。万一、内蔵電池が液漏れした場合は、素手で液をさわらないでください。液が目に入った場合は、失明の原因になる恐れがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、直ちに医師の治療を受けてください。また液が体や衣服についた時も、火傷やケガの原因になりますので、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、皮膚に炎症やケガの症状がある場合は、直ちに医師に相談してください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損の原因となります。

ご使用のご注意

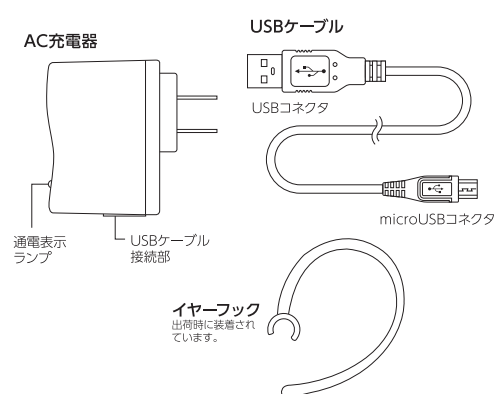
- ヘッドセットを耳に装着し通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 接続機器によっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
- ヘッドセットには電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。
- 満充電に要する時間は空の電池状態から約1.5時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

製品構成と各部の名称

■ヘッドセット本体

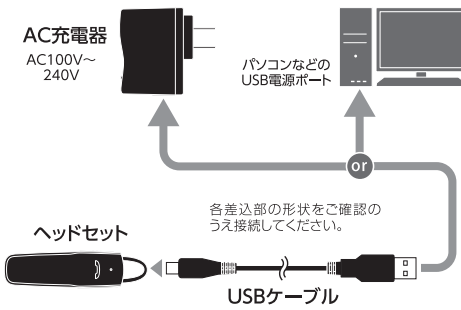


■付属部品

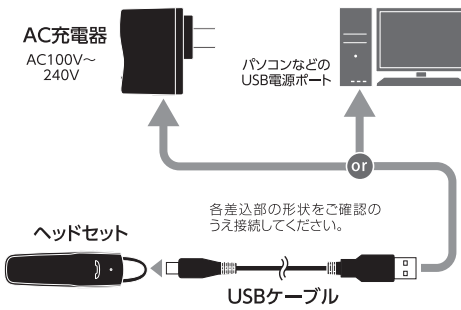


ヘッドセットを充電します

コンセントから充電する



パソコンで充電する



パソコンで充電する

- ①あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ②ヘッドセットとパソコンのUSBポートをUSBケーブルで接続してください。
- ③充電中は、LED赤が点灯します。
- ④充電が完了すると、LED青が点灯します。USBケーブルを抜いてください。

コンセントから充電する

- ①ヘッドセットとAC充電器をUSBケーブルで接続します。
 - ②AC充電器をコンセントに接続します。AC充電器の通電表示ランプが点灯します。
 - ③充電中は、ヘッドセットのLED赤が点灯します。
 - ④充電が完了すると、ヘッドセットのLED青が点灯します。USBケーブルとAC充電器をはずしてください。
- ＊AC充電器の通電表示ランプは、充電完了後も消灯しません。

＊AC100V～240V以外の電源には絶対に接続しないでください。
 ＊本製品付属のAC充電器に他のUSB機器を接続しないでください。
 ＊ヘッドセットを充電する場合は必ず、電源スイッチをOFFの状態にしておこなってください。
 ＊充電完了後は必ず、AC充電器からヘッドセット、USBケーブルをはずし、コンセントから抜いてください。
 ＊長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

ご使用方法

電源の入れ方、切り方

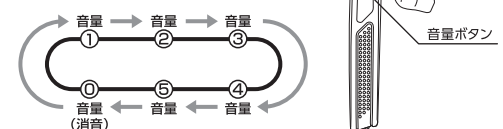
- 電源スイッチを上をスライド→電源ON
- 電源スイッチを下をスライド→電源OFF

＊ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済み携帯電話機が近くに無い場合などには、ヘッドセットは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。

＊ペアリングモード(LED赤青交互点滅)が約5分間継続すると未接続状態(LED赤4秒に1回点滅)に移行します。また、未接続状態が約10分継続すると、本製品の電源は自動的にOFF(オートパワーオフ)になります。再度、電源を入れる時は電源スイッチを操作して電源を入れ直してください。

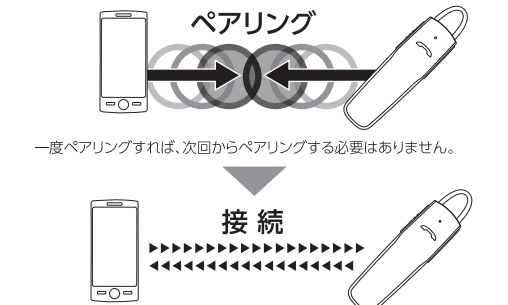
音量調整

- 音量ボタンを短く押し調整してください。
- 音量ボタンを短く押すたびに6段階で音量が調整されるロータリータイプです。

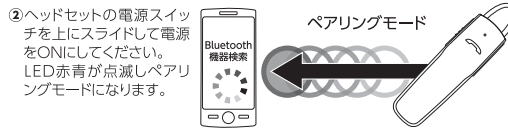
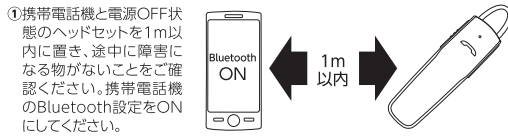


携帯電話機(スマートフォン)とのペアリング・接続 ①

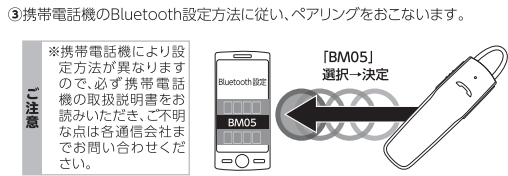
初めてご使用の際には、携帯電話機とヘッドセットをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。



ペアリング後、携帯電話機とヘッドセットをBluetooth接続することにより通話可能になります。

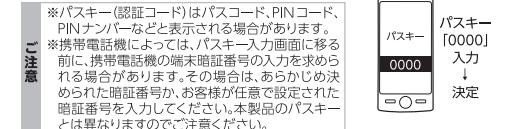


＊一度ペアリングした携帯電話機がBluetooth設定ONの状態と近くにあると、ヘッドセットがその携帯電話機との接続を優先するためペアリングモードにならない場合があります。新たな機器とペアリングをおこなう際は既にペアリング済みの機器のBluetooth設定をOFFにしてください。
 ＊約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除されます。その後LED赤点滅(携帯電話機と未接続状態)し、約10分間経過すると電源が自動的にOFF(オートパワーオフ)になります。再度ペアリングをおこなう場合は電源を入れ直してください。



④携帯電話機が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「BMO5」が表示されるので、携帯電話機を操作し選択してください。

⑤携帯電話機からパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。
 ＊パスキー入力が無い携帯電話機もあります。



携帯電話機(スマートフォン)とのペアリング・接続 ②

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品と携帯電話機が接続され通信可能状態になる機種と、さらに携帯電話機側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

1 注意

※本製品は複数の携帯電話機(最大4台)とペアリングが可能です。同時に2台まで接続(待ち受け)ができます。(マルチポイント接続)
※ペアリング情報を削除する場合は、携帯電話機の登録リストから「BMO5」を削除してください。
※携帯電話機側で「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」[音楽データ(A2DP)]「オーディオモコン(AVRCP)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

①本製品と携帯電話機の接続が完了し、通信可能状態になるとヘッドセットの表示LEDは、約6秒間隔で表示LEDの青が点滅します。

②一度ペアリングをおこなえば携帯電話機やヘッドセットの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、携帯電話機による接続操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

1 注意

※以下の場合には再ペアリングが必要になります。
・携帯電話機から本製品とのペアリング情報が削除された場合。
・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、携帯電話機からペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

マルチポイント接続

本製品は2台の携帯電話機を同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。ただし、「同時待受」はできませんが「同時通話」はできません。

2台のペアリング済み携帯電話機を操作してヘッドセットの接続作業をおこなってください。



②1台目の携帯電話機を操作してヘッドセットを接続する。
③2台目の携帯電話機を操作してヘッドセットを接続する。

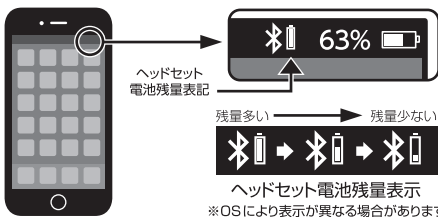
マルチポイント接続に関するご注意

※携帯電話機によっては自動で接続される機種もあります
※携帯電話機による接続操作については携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。
※マルチポイント接続は2台の携帯電話機を使用するため、接続する携帯電話機側のBluetooth仕様にマルチポイント接続できない場合があります。
※マルチポイント接続に関する操作方法、携帯電話機の適応や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。あらかじめご了承ください。
※マルチポイント接続時には消費電力が増えるため、通話時間、待ち受け時間が単独での接続時よりも短くなります。

iPhone専用機能

電池残量確認

iPhoneでヘッドセット電池残量の確認ができます。(iOS 3.1.3以降に対応)

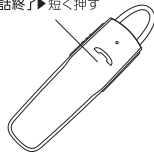


電話機能について

電話を受ける

- ①携帯電話機に着信したら、メインボタンを短く押してください。
- ②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。

メインボタン
着信▶短く押す
通話終了▶短く押す



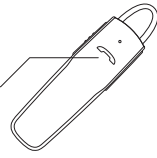
1 注意

※ヘッドセットのイヤホン部から聞こえる着信音は、携帯電話機に設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
※携帯電話機本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ヘッドセットのイヤホン部からは着信音が聞こえない場合があります。
※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

●着信拒否

着信中に、メインボタンを約2秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

メインボタン
着信拒否▶約2秒間押す



1 注意

※着信拒否時の動作は、携帯電話機や設定により異なります。
例：着信を連断する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。
※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

電話をかける

- ①電話をかけるには、携帯電話機側で発信操作をおこなってください。

発信操作は
携帯電話機で
おこなう

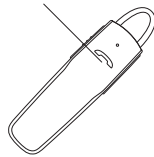


1 注意

※携帯電話機により、自動的に本製品での通話が開始できない場合があります。その場合は発信後、携帯電話機を操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。携帯電話機の操作方法につきましては、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

- ②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。

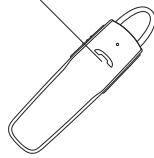
メインボタン
通話終了▶短く押す



●リダイヤル

携帯電話機が待ち受け時に、メインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、携帯電話機から最後に発信した番号に発信します。

メインボタン
リダイヤル▶ダブルクリック
(短く2回押し)



1 注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

音楽再生/オーディオビジュアル再生

携帯電話機が機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、ヘッドセットで携帯電話機の音楽再生(基本操作)ができます。

1 注意

※携帯電話機の対応機能については、携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
※携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

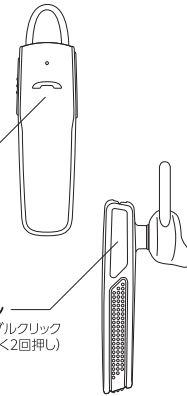
音楽の再生/停止

- ①メインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。
- ②再度、メインボタンを短く押すと、音楽が停止します。

音楽再生中に着信通話をする

- ①携帯電話機に着信があると、音楽が一時停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ②ヘッドセットのメインボタンを短く押すと、通話状態になります。

メインボタン
音楽再生/停止▶短く押す
着信通話に切り替え▶短く押す
通話を終了し音楽再生に戻す▶短く押す



音楽の曲送り

- ①再生中に音量ボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、次曲に曲送りされます。
※本製品で曲戻し操作はできません。曲戻し操作は携帯電話機側でおこなってください。

音量ボタン
曲送り▶ダブルクリック
(短く2回押し)

1 注意

※携帯電話機の設定により着信音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
※携帯電話機によっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で音楽再生をおこなってください。
※携帯電話機によっては、音量調節ができない場合があります。

ワンセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ音声に対応しています。携帯電話機でのワンセグ視聴中に、ヘッドセットで基本操作をおこなうことができます。

1 注意

※携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※携帯電話機がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。
※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

チャンネル操作

- ①音量ボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、チャンネルを一つ送ります。
※本製品でチャンネル戻し操作はできません。チャンネル戻し操作は携帯電話機側でおこなってください。

音量ボタン
チャンネル送り▶ダブルクリック
(短く2回押し)



視聴中に着信通話をする

- ①携帯電話機に着信があると、音声が一時的に停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ②ヘッドセットのメインボタンを短く押すと、通話状態になります。

メインボタン
着信通話に切り替え▶短く押す
通話を終了しワンセグ音声に戻す▶短く押す



1 注意

※携帯電話機の設定により着信音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
※携帯電話機によっては、通話終了後自動でワンセグの音声に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で操作をおこなってください。

操作一覧

状態	操作	表示
ヘッドセットの充電:	ヘッドセット本体にUSBケーブル接続	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED青【点灯】
電源 ON	電源スイッチをスライド	接続可能携帯電話機が無い場合 ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 接続可能携帯電話機がある場合 携帯電話機と接続時⇒LED青 【約6秒に1回点滅】
電源 OFF	電源スイッチをスライド	LED赤【1回点滅】
待受け状態 (携帯電話機と接続時):	—	LED青【約6秒に1回点滅】
待受け状態 (携帯電話機未接続時):	—	LED赤【約4秒に1回点滅】 ※未接続時にメインボタンを約4秒押ししペアリングモードになります。
オートパワーオフ:	未接続状態で、約10分経過後	LED赤【約4秒に1回約10分間点滅】後、 電源OFF
バッテリーLow警告:	警告音	LED赤【約20秒間隔で3回点滅】

電話機能		
着信時	—	LED青【点滅】
電話を受ける	メインボタンを短く押す	—
電話をかける	携帯電話機側で発信操作	—
通話中	—	LED青【約7秒間隔で2回点滅】
通話を終了する	メインボタンを短く押す	—
着信拒否	メインボタンを約2秒間押す	—
リダイヤル	メインボタンをダブルクリック	—
音量調整	音量ボタンを短く押す (6段階調整)	—